



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月27日

上場会社名 株式会社シマノ 上場取引所 東
 コード番号 7309 URL <https://www.shimano.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島野 泰三
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長兼経理部管掌 (氏名) 金井 琢磨 (TEL) 072-223-3254
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 2021年9月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	264,694	65.2	69,922	143.9	73,900	104.5	56,007	79.5
2020年12月期第2四半期	160,255	△11.9	28,674	△15.8	36,131	4.3	31,206	26.0

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 75,520百万円(362.3%) 2020年12月期第2四半期 16,334百万円(△8.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	604.18	—
2020年12月期第2四半期	336.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	651,092	579,536	88.9
2020年12月期	590,420	529,785	89.6

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 578,944百万円 2020年12月期 529,287百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	77.50	—	277.50	355.00
2021年12月期	—	117.50	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	117.50	235.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社の2020年12月期の期末配当金は、1株当たり普通配当金77円50銭に創業100周年記念配当金として200円を加えた277円50銭といたしました。

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	500,000	32.3	124,500	50.5	128,600	57.8	93,700	47.6	1,010.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年12月期 2 Q	92,720,000株	2020年12月期	92,720,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期 2 Q	20,456株	2020年12月期	20,159株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年12月期 2 Q	92,699,635株	2020年12月期 2 Q	92,700,562株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は現時点において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確定要因に対する仮定を前提としております。従って、実際の業績は内外の状況変化により異なる結果となる場合がありますのでご承知おき下さい。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の3ページを参照して下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、世界各国で新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止に向けたワクチン接種の進展に伴い改善がみられる国があった一方で、引き続き変異株による新たな感染拡大に苦慮する国・地域も見られました。

欧州では、ワクチン接種の急速な進展と感染者数の減少に伴い活動制限が段階的に緩和され、雇用・所得環境の大幅な悪化が回避されたことから、景気回復に向けた明るい兆しが見え始めました。

米国では、ワクチンの普及を背景とした経済活動の正常化が進捗したことから人の動きは大きく改善され、個人消費を軸に力強い景気回復に向かいました。

日本では、4月に再発出された緊急事態宣言の影響による雇用環境の悪化が個人消費を下押しし、景気は依然として力強さを欠いた推移となりました。

このような環境の下、当社グループの一部工場においてはロックダウンに伴う一時的な操業停止が生じましたが、ニューノーマルを背景に自転車、釣りへの高い関心と需要が継続し、国内外の工場において生産体制の増強を進めた結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は264,694百万円(前年同期比65.2%増)、営業利益は69,922百万円(前年同期比143.9%増)、経常利益は73,900百万円(前年同期比104.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は56,007百万円(前年同期比79.5%増)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 自転車部品

新型コロナウイルスの感染拡大を契機とした世界的なサイクリングブームは今年に入ってもその勢いは衰えを見せず、各市場における自転車に対する需要は引き続き高い水準を維持しました。

欧州市場、北米市場をはじめとする海外市場では、一般的に自転車および自転車関連商品の店頭販売は好調を維持し、流通在庫は低い水準となりました。

日本市場においては、海外市場ほどの大きな動きは見られなかったものの、レクリエーションや通勤通学などの交通手段を目的としたクロスバイクや電動アシスト軽快車の店頭販売は堅調に推移し、市場在庫は概ね適正水準で推移しました。

このような市況の下、継続する高い需要に対してさらなる生産増強を進めるなか、電動アシストスポーツバイクコンポーネントSHIMANO STEPSシリーズの新製品「EP8」やマウンテンバイクコンポーネントの新型「Deore」をはじめ、既存の幅広い製品全般に非常に多くの注文をいただきました。

この結果、当セグメントの売上高は212,599百万円(前年同期比73.4%増)、営業利益は57,885百万円(前年同期比152.1%増)となりました。

② 釣具

世界的に新型コロナウイルス感染拡大防止策としてのワクチン接種が進展し人々の生活も徐々に元通りになりつつあるなか、釣りの人気は継続し市場は引き続き盛況な動きを見せました。

日本市場においては、アウトドアレジャーとしての釣りが浸透し、堅調な需要にも支えられ販売は好調に推移しました。

海外市場においては、北米市場ではリール・ロッドなどを組み合わせた入門者やファミリー層向けの普及価格帯製品、中級価格帯製品やライン等の消耗品の販売が好調に推移しました。欧州市場では、オンラインビジネスの定着に加え、ロックダウン解除後の対面販売への規制緩和も手伝い、主要市場であるイギリスやドイツでの販売は堅調となりました。アジア市場では中国市場のスポーツフィッシングへの高い需要と安定的な成長から販売は好調となりました。豪州市場では景気浮上への期待感に加えて、安定した天候と旺盛な需要も継続し、ゲームフィッシング関連商品を中心に販売は堅調に推移しました。

このような市況の下、新製品のベイトリール「ANTARES DC」、「SLX MGL」やスピニングリール「ULTEGRA」、ロッドの「鱗海 SPECIAL」、既存製品であるスピニングリール「VANFORD」、「SARAGOSA SW」も市場から好評を得ました。

この結果、当セグメントの売上高は51,877百万円(前年同期比38.4%増)、営業利益は12,033百万円(前年同期比108.5%増)となりました。

③ その他

当セグメントの売上高は217百万円(前年同期比40.6%増)、営業利益は3百万円(前年同期は営業損失61百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は651,092百万円(前連結会計年度比60,671百万円の増加)となりました。これは、現金及び預金が37,841百万円、受取手形及び売掛金が6,404百万円、仕掛品が6,033百万円、建設仮勘定が3,275百万円、投資有価証券が2,666百万円、商品及び製品が1,966百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

負債合計は71,555百万円(前連結会計年度比10,920百万円の増加)となりました。これは、流動負債のその他が7,532百万円、未払法人税等が4,321百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

純資産合計は579,536百万円(前連結会計年度比49,751百万円の増加)となりました。これは、利益剰余金が30,283百万円、為替換算調整勘定が17,487百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、336,145百万円(前連結会計年度比35,948百万円の増加)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、58,907百万円の収入(前年同期は36,606百万円の収入)となりました。主な収入要因は税金等調整前四半期純利益74,124百万円等によるものです。また主な支出要因は法人税等の支払額13,695百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、10,772百万円の支出(前年同期は19,375百万円の支出)となりました。主な支出要因は有形固定資産の取得による支出7,484百万円、定期預金の預入による支出1,643百万円、無形固定資産の取得による支出1,634百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、26,195百万円の支出(前年同期は10,138百万円の支出)となりました。主な支出要因は配当金の支払額25,705百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間において、主要な市場である欧米市場、新興市場での販売が好調に推移したこと並びに増産による原価率低減効果により、売上高、利益ともに前回発表予想を上回ったことに加え、現時点の需要動向を踏まえ、次のとおり修正いたします。

2021年12月期 通期連結業績予想数値の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	455,500	105,000	109,500	79,600	858.69
今回修正予想 (B)	500,000	124,500	128,600	93,700	1,010.79
増減額 (B-A)	44,500	19,500	19,100	14,100	
増減率 (%)	9.8	18.6	17.4	17.7	
前期実績 (2020年12月期)	378,040	82,701	81,471	63,472	684.71

また、当社は株主のみなさまに対する利益還元を経営上の重要課題と捉えており、安定的な配当の維持・継続とともに業績の進展に応じた成果の配分を行うことを基本方針としております。

この基本方針に基づき、今回の中間配当金につきましては、前年同期から40円増配の1株当たり117円50銭にすることといたしました。当期末の配当につきましては、1株当たり117円50銭とし、その結果当期の年間配当額は1株当たり235円を予定しております。

詳細につきましては、本日公表しました「第2四半期連結業績予想数値と実績数値との差異及び通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	305,613	343,454
受取手形及び売掛金	38,168	44,572
商品及び製品	41,134	43,100
仕掛品	27,435	33,468
原材料及び貯蔵品	5,934	6,526
その他	5,604	7,191
貸倒引当金	△420	△432
流動資産合計	423,468	477,881
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	69,040	68,806
機械装置及び運搬具(純額)	20,808	20,786
土地	13,508	13,676
リース資産(純額)	4,133	4,490
建設仮勘定	19,692	22,968
その他(純額)	4,946	5,535
有形固定資産合計	132,129	136,262
無形固定資産		
のれん	3,591	3,497
ソフトウェア	5,543	5,729
その他	6,113	6,413
無形固定資産合計	15,248	15,640
投資その他の資産		
投資有価証券	12,901	15,567
繰延税金資産	5,545	4,682
その他	1,648	1,570
貸倒引当金	△520	△513
投資その他の資産合計	19,574	21,307
固定資産合計	166,952	173,211
資産合計	590,420	651,092

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,727	18,082
短期借入金	9	7
未払法人税等	10,644	14,966
賞与引当金	2,556	2,008
役員賞与引当金	162	81
その他	21,846	29,378
流動負債合計	53,946	64,524
固定負債		
長期借入金	11	7
繰延税金負債	1,483	1,765
退職給付に係る負債	2,872	2,744
その他	2,320	2,514
固定負債合計	6,688	7,031
負債合計	60,635	71,555
純資産の部		
株主資本		
資本金	35,613	35,613
資本剰余金	5,642	5,642
利益剰余金	498,046	528,329
自己株式	△154	△161
株主資本合計	539,146	569,422
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,458	4,352
為替換算調整勘定	△12,318	5,169
その他の包括利益累計額合計	△9,859	9,521
非支配株主持分	498	592
純資産合計	529,785	579,536
負債純資産合計	590,420	651,092

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
売上高	160,255	264,694
売上原価	97,916	154,960
売上総利益	62,339	109,734
販売費及び一般管理費	33,665	39,811
営業利益	28,674	69,922
営業外収益		
受取利息	1,456	727
受取配当金	254	340
為替差益	6,758	3,413
その他	333	361
営業外収益合計	8,802	4,843
営業外費用		
支払利息	66	59
寄付金	530	651
固定資産除却損	460	80
その他	288	73
営業外費用合計	1,345	865
経常利益	36,131	73,900
特別利益		
受取保険金	3,619	345
特別利益合計	3,619	345
特別損失		
工場建替関連費用	115	121
特別損失合計	115	121
税金等調整前四半期純利益	39,635	74,124
法人税、住民税及び事業税	8,406	17,471
法人税等調整額	3	539
法人税等合計	8,409	18,011
四半期純利益	31,225	56,113
非支配株主に帰属する四半期純利益	19	106
親会社株主に帰属する四半期純利益	31,206	56,007

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	31,225	56,113
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△923	1,894
為替換算調整勘定	△13,967	17,513
その他の包括利益合計	△14,891	19,407
四半期包括利益	16,334	75,520
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,324	75,388
非支配株主に係る四半期包括利益	10	131

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	39,635	74,124
減価償却費	9,278	9,050
受取保険金	△3,619	△345
受取利息及び受取配当金	△1,711	△1,067
支払利息	66	59
為替差損益(△は益)	△6,412	△2,607
売上債権の増減額(△は増加)	1,486	△5,290
たな卸資産の増減額(△は増加)	△605	△6,138
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,255	△1,172
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	291	△160
工場建替関連費用	115	121
火災損失引当金の増減額(△は減少)	△10	—
有形固定資産除売却損益(△は益)	445	60
未払賞与の増減額(△は減少)	1,526	1,951
その他	675	2,693
小計	39,906	71,278
利息及び配当金の受取額	1,903	1,036
利息の支払額	△62	△57
保険金の受取額	2,915	345
火災による支払額	△265	—
法人税等の支払額	△7,790	△13,695
営業活動によるキャッシュ・フロー	36,606	58,907
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△907	△1,643
定期預金の払戻による収入	678	169
有形固定資産の取得による支出	△16,385	△7,484
無形固定資産の取得による支出	△2,316	△1,634
工場建替関連費用の支払額	△155	△125
その他	△290	△54
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,375	△10,772
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,390	△1
長期借入金の返済による支出	△232	△3
リース債務の返済による支出	△324	△441
自己株式の取得による支出	△5	△7
配当金の支払額	△7,186	△25,705
非支配株主への配当金の支払額	—	△35
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,138	△26,195
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,280	14,009
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,811	35,948
現金及び現金同等物の期首残高	264,738	300,197
現金及び現金同等物の四半期末残高	267,550	336,145

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自転車部品	釣具	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	122,613	37,487	154	160,255	—	160,255
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	122,613	37,487	154	160,255	—	160,255
セグメント利益又は損失(△)	22,963	5,771	△61	28,674	—	28,674

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自転車部品	釣具	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	212,599	51,877	217	264,694	—	264,694
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	212,599	51,877	217	264,694	—	264,694
セグメント利益又は損失(△)	57,885	12,033	3	69,922	—	69,922

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。